



Try! up!

NS

Vol. 5 [2011年5月15日発行]



新年度にあたって

東日本大震災から2ヶ月を過ぎ被災地での復興の動きが報じられています。在校生や新入生の中にも、地震や津波による家屋の損壊、そして福島原発の事故に伴い避難を余儀なくされた方、ライフラインが途絶えるなど、不自由な生活を余儀なくされ、辛く厳しい体験をされた学生が大勢いることと思います。

学校も、7階にある校舎が一部損壊し、立ち入り禁止になってしまいました。そのため、4月の面接授業はできず、すべて5月に延期せざるを得なくなり、新入生には通信授業や面接授業の日程を変更したり、2年生には紙上事例演習の提出を含め、見学実習の日時や場所の変更をしたり心配をかけました。幸い、多くの実習病院や施設からご協力を戴き、臨地実習は予定通り進めることができるようになります。

新入生も、5月から人間基礎論や看護過程の展開の授業がスタートしようやく本来の学習スケジュールに戻りつつあります。1年生は5月の面接授業の後、いよいよ通信授業が本格的に始まりますし、引き続き単位認定試験、後期科目の履修と見学実習が計画されています。また、2年生は6領域の臨地実習がもう目前に迫っていますし、国家試験への取り組みも並行して進めていかなければなりません。同時にやらなければならないことが多々あり、もしかしたら重圧感を感じることもあるかもしれません。しかし、焦ることはできません。一歩ずつ目の前にある課題に取り組み、学習したことを自分の実力として蓄えていって欲しいと思っています。日々の努力を怠らないことと、一緒に悩みや苦しみ、喜びなどを共有し合う仲間を作り夢の実現に向かって進んでいってください。

最後になりますが、先日行われた看護師国家試験の合格率は昨年よりは上がりました。やはり、学校で学んだことを、見学実習の場で指導を受け、実践の意味づけをして戴いていることがこの結果につながっていることを改めて実感しております。本校の教育に日頃からご配慮戴いている実習病院や訪問看護ステーション、老人保健施設の職員の方々にこの場を借りてお礼を申し上げますとともに、今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

副校長 松坂眞砂子



Special Edition

第100回看護師国家試験の報告

平成23年2月20日(日)第100回看護師国家試験が実施され、3月25日に厚生労働省より合格発表がされました。

合格基準は、必修問題：40点以上／50点(80%以上)、一般問題及び状況設定問題：163点以上／250点(65.2%以上)でした。結果は下記のとおりです。

	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
1. 全国結果	54,138	49,688	91.8
2. 通信制	5,419	4,270	78.8
3. 本校	278	230	82.7

全国の合格率は91.8%でした。昨年は89.5%でしたので、昨年よりは難易度が低かったと思われます。特に必修問題の難易度は低く、得点率は高かったと思われました。

不合格者の模擬試験結果の分析

不合格者の業者模擬試験の結果を分析しました。

受験率について

模擬試験は、3回実施しました。第3回目の受験率は77.1%でしたが、模擬試験全3回の受験者は48%で、半数に及んでいません。模擬試験を受験し各自の客観的なデータを得て実力をつけていくという意識が必要です。

必修問題について

合格圏外の学生が多かったことから、基本的な事項を確実に理解することが必要です。

確実な実力のアップが必要

合格ゾーンの学生もいたが、模擬試験を1回しか受験していないなかったり、第1回や第2回の結果は努力ゾーンやボーダーであり、確実な実力になっていないと思われました。ボーダーと努力ゾーンの学生が多かったことから、全範囲の実力をアップする必要があります。また、特に全国平均に比して得点率が低い科目は「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」で、対策が必要と思われました。「人体の構造と機能」を理解して、それを土台にして「疾病の成り立ちと回復の促進」の理解を深めることが必須課題です。

状況設定問題は、一般問題に比べて努力ゾーンの割合は少なかったことから、本校の学生は各自の臨床経験が状況を判断するのにプラス要因となっていると思われます。しかし、基礎知識がないと判断に苦慮します。日々の実践において、その根拠を確実に定着させることが重要です。

解答記入時の注意

試験時間は、午前・午後各2時間40分ですが、時間が不足したと言った学生がいました。時間配分をしながら解答すると共に、解答後の見直しの仕方を要領よく行うことが必要です。また、「問題文をきちんと読みとる」「解答記入欄を間違えない」等、模擬試験等でミスをしないよう訓練する必要があります。

平成23年度 東北福祉看護学校教職員

教員



押切 ちよみ
(小児看護学)

田村 ひとみ
(看護の統合と実践)

青砥 みゆき
(成人看護学)

家地 徹子
(在宅看護論)

小野寺 敏江
(基礎看護学)

倉林 恵子
(基礎看護学・
国家試験対策)

中里 佐智代
(実習調整者：
母性看護学)

大場 信子
(教務主任)

松坂 真砂子
(副校長)

白井 富久子
(老年看護学)

村島 瞳
(精神看護学)

Message * * *

「看護師国家試験合格」という目標に向けて、教員11名、職員3名でしっかりと皆さんをバツクアップしていきます。
学習のことはもちろん、教育訓練給付など制度的なことも、不安などがありましたらぜひご連絡をください。

職員



三浦 美穂子

殿内 敏弘

吉田 知

国家試験対策 虎の巻 其の六

日々の地道な学習の積み重ねを…

国試対策係
倉林恵子 先生

看護職には、近年の看護をめぐる環境の変化に対応できる能力、問題解決能力が求められています。看護師国家試験においても、単なる知識や記憶の再生を問うものではなく、思考力を重視した判断力を評価するように改正されてきました。看護師として特に重要な基本的事項については「必修問題」として出題され8割以上の得点が絶対条件です。また、現場で遭遇するであろう場面を提示し、判断力を問う「状況設定問題」も導入されてから久しくなりました。

ですから、国家試験は丸暗記では対応できません。すなわち、国家試験対策は、特別なことではなく日々の地道な学習の積み重ねです。日々の課題レポートや紙上事例への取り組み、面接授業や臨地実習を通して理解を確実にしていきます。本校の学生の強みは、臨床経験があることです。現場での判断や対応の仕方が出題されますので、自分の臨床経験につなげて、なるほどなるほどと根拠を納得し理解を深めていく学習が必要です。

また、是非、テキストを自分で納得できるまで丁寧に読んでください。そうすると重要なところがよくわかります。忘れるので、また読みます、忘ったら、また読んでください。

看護師国家試験過去問題集の活用にあたっては、解答したならば、「解説」は、間違えたところだけなくすべてを丁寧に読んでください。そうして学習を広げていくことが必要です。

2年生の皆さんには、第101回の看護師国家試験合格が目標です。看護師国家試験模擬試験を必ず受験して、実力を着実にアップし目標を達成しましょう。



学校からの お知らせ掲示板

東日本大震災被災者の方へ

この度の東日本大震災により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。
本校では被災された学生への対応として学費等の減免を行うことと致しました。該当する学生は申請してください。
また、被災により履修が困難な状況が生じた方はご相談ください。

教員退職のお知らせ

新カリキュラムの3回生を迎えた昨年度4月に副校长として就任されました高橋清子先生が3月で退職されました。3月は、東日本大震災被災により避難先での学校運営となりましたが、最後まで大変お世話になりました。
後任の副校长には、松坂眞砂子先生が就任されました。

本校提携宿泊施設のご案内

面接授業・見学実習・単位認定試験など、本校(仙台)への通学の利便性向上のため、下記ホテルと提携しております。
本校在学中は、通学以外の目的でも提携料金適用となります。是非、ご活用ください。

コンフォートホテル仙台東口

(JR仙台駅東口から徒歩約6分)

【予約先】Tel 022-792-8711

東北福祉看護学校提携特別料金(1名あたり)

4,800円(税込)【シングル1名1室/1泊】

4,200円(税込)【ツイン2名1室/1泊】

*無料朝食サービス

*詳しくは、本校HPをご覧ください。
(<http://www.tfu-ac.net/tfns/>)

国家試験対策Webシステムを活用しましょう！



東北福祉看護学校「学校通信」Try! up! vol.5(2011年5月15日発行)

学校
法人 梅檀学園

東北福祉看護学校

TOHOKU FUKUSHI NURSING SCHOOL



東北福祉看護学校
モバイルサイト

スケジュール



1年生【学籍番号が“11”で始まる学生】

教育課程

①レポート課題再提出期限

●5月16日(月)～6月7日(火)

薬理学、日常生活の看護技術、
診療に伴う看護技術、精神看護方法

●7月1日(金)～7月14日(木)

成人看護方法、老年看護方法

●10月3日(月)～10月24日(月)

小児看護方法、母性看護方法、
在宅看護方法論、看護管理、災害看護

②基礎看護学紙上事例 1 提出期限 6月20日(月)

③実習オリエンテーション 7月2日(土)

④前期単位認定試験(4科目) 8月20日(土)

2年生【学籍番号が“08”“09”“10”で始まる学生】

臨時実習面接授業

●成人看護学

1回目:6月7日(火) 2回目:6月21日(火)

●小児看護学

1回目:6月8日(水) 2回目:6月22日(水)

●老年看護学

1回目:6月9日(木) 2回目:6月23日(木)

●在宅看護論

1回目:6月10日(金) 2回目:6月24日(金)

●看護の統合と実践

1回目:6月11日(土) 2回目:6月25日(土)

●母性看護学

1回目:6月12日(日) 2回目:6月26日(日)

本校では、国試対策のためにパソコンでできる問題集を採用しております。簡単な操作でさまざまな問題に取り組むことができ、その採点から苦手分野などもすぐに分かります。この問題集が搭載されているパソコンは、自習室に9台セッティングしてありますので、上手に活用して自己学習を深めていってください。

まずは、Let's Try !

『Try! up!』は、看護師国家試験合格を目指す皆さんを応援します。
「上を目指す」という思いを込めて学校通信のタイトルとしました。

〒981-8523 仙台市青葉区国見1丁目19番1号

TEL ● 022-727-2422 FAX ● 022-727-2423

E-mail ● tfns_info@tfu-ac.net URL ● <http://www.tfu-ac.net/tfns/>